

人口総数	87,275	世帯数	30,812
男	41,368		
女	45,907	面積	17.31km ²



誇りと愛着を感じる

国際文化住宅都市の充実を

2001年を目標に新総合計画を策定



芦屋川の静かなたたずまい

昭和四十六年に策定しました街づくりの指針となる総合計画の期間が今年度で終了するため、市では二十一世紀へ向けて新しい総合計画の策定作業を進めてきました。その根幹となる基本構想が、昨年十二月十九日の第五回定例市議会にて議決されました。

この基本構想は、地区懇談会や世論調査などによって市民の皆さんの考えをお聞きし、さらに総合計画助言者会から専門的な意見を伺い、総合計画審議会の答申を受けて策定したものです。

問い合わせは、市企画課(☎2121内線20)へ。

将来のすがた

戦後の激動期、昭和三十年代から四十年前半の高度成長期、そしてその後の石油危機を経て、社会はいま大きな変換期にあります。ものに対して「量」よりも「質」を求める時代になり、今後の

社会は、高齢化、地域化、情報化、価値観・意識の多様化、国際化と大きく変化しようとしており、これらの課題に的確に対応するため総合計画を新たに策定しました。

二〇〇一年の芦屋の都市像は、人口を十万人と推定し、「誇りと愛着を感じる国際文化住宅都市」づくりを基調として、

一、緑豊かな美しい自然に恵まれた特性を生かし、自然と調和した美しいまちづくり・全市を緑で包むまちづくり

二、優れた自然環境のもとで、市民一人ひとりが互いに協調し、まちを愛し、香り豊かな文化を創造することができる清潔で健康なまちづくり

をさらに進めるため、次の三つの柱を中心に施策を進めていきます。

住宅都市としての自立と住文化の創造

より優れた住宅都市を築くため

都市環境

市街地の整備 ● 低層・低密度住宅地の維持・保全、生活環境の低下を招く開発の抑制等、都市基盤の充実 ● 道路・各駅ターミナルの整備、鉄道の立体化、水道の安定供給、廃物の再利用推進等、安全と防災の確保 ● 河川改修・急傾斜地崩壊防止、防災中枢機能の強化と救急体制の整備、地域防災システムの検討、防犯対策の強化、道路体系の明確化などによる交通事故防止策、国道43号の自動車騒音などの公害対策の推進等

生活環境

住宅施策の展開 ● 市営住宅の質の充実、高齢化に対応した住宅施策の

に、文化の香り高い個性あるまちづくりを進めます。そのために、各地域の個性を生かした景観形成計画の策定を検討するとともに、公共施設や商業施設などの生活関連施設の充実を図ります。また、今後とも緑地の保全を積極的に進めます。

市民福祉の充実

国鉄芦屋駅北地区市街地再開発事業を進めるとともに、その他の市場・商店街についても生活核としての整備を行い、暮らしやすいまちづくりを進め、国道43号沿いの地域についても沿道整備計画策定のもとに整備を進めていきます。また、木造老朽家屋の再生を検討し、総合的な住環境の向上を図ります。

道路は、特に南北方向の整備が大きな課題であり、地域間の交流・連絡と快適で便利なモビリティの確保のために、市街地を巡りながら地域間を結びつける「生活循環軸」を構想し、住環境の保全に努めながら整備を進めます。

また、緑豊かな美しい自然の中をさらに推進するため、公園の設置をはじめ、芦屋川・宮川の二つの河川および江尻川緑道の南北軸を「緑地文化軸」として設定し、

余暇・学習 社会の整備

人間性と地域の文化を尊重し発展させていくことは、住宅都市として

検討、木造老朽家屋の再生検討等、公園・緑地の整備 ● 緑の保全、公園の整備、芦屋川・宮川の保全整備、城山周辺・ハイキングコースの整備等、家庭と地域の向上 ● コミュニティスクール活動の推進、地域

部門別構想

人間環境

福祉活動の展開、同和対策の推進等 体力と健康づくり ● スポーツの推進 ● スポーツ

人ホームの設置の検討、ボランティアの養成、有償家庭サービス員制度の拡充等

文化環境

市民文化の育成 ● 市民の主体的な文化活動の支援、郷土にゆかりの深

引き続き整備を進めます。沖地区の埋め立ては、浜住宅団地の建設に続いて市にとつて新たな発展可能性を持つており、生活文化の向上を図るため、既存市街地では整備困難な総合スポーツセンターや国際文化交流施設などを計画します。

一方、学習活動の高まりに対応して、学習機会の提供・仲間づくりの呼びかけ・指導者の養成などを積極的に図ります。

また、学習グループの形成は、コミュニティの活性化と主体的なまちづくりにもつながるものであり、積極的な育成を進めます。

総合計画の推進

これら事業を推進するため、計画的な財政運営・事務の効率化を図り、阪神各市町と共通した行政課題については、手を携えて問題の解決を進めていきます。

また、市民との懇談会や意識調査により実態にそったきめ細かな問題発見に努めるなど市民と行政とのコミュニケーションを深めます。そして、より開かれた行政を目指して情報公開制度や行政監察制度について検討をしていきます。

い芸術家の顕彰と作品の保存・活用等、学習社会の創造 ● 図書館・郷土資料館・美術館などの新築、集会所の整備、生涯学習社会づくり等、学校教育の発展 ● 基礎学力の培養と個性の伸長など全人教育の推進、青少年対策の推進、同和教育・障害児教育・福祉教育の推進等、国際交流の深化 ● 国際理解教育の推進、国際交流の充実、国際文化交流施設の誘致検討等、

産業環境

商業の振興 ● 国市街地再開発事業の推進、各駅周辺商店街の整備等、工業と農業の役割 ● 経営近代化の支援等

公民館特別講座

ふれあい

会場はいつでも 市民センター401室

①2月20日(木)10:00~12:00
よりよい人間関係を保つために
一人に好かれる話し方

②2月21日(金)10:00~12:00
今、子どもたちのこころ
一いじめの心理と親のあり方

③2月21日(金)13:30~16:00
関西文化の将来
一まちづくりとひとづくり

④2月22日(土)13:30~16:30
中国旅行のうらばなし
阿部 翹氏(海外旅行添乗員)



公民館はあなたの広場

人と人とのつながりが薄くなってきた、と言われています。国際化、情報化、高齢化と、社会が急激に変わってきている現在、豊かな生活を求めて、私たちはどのように日々の暮らしを送ればよいのでしょうか。公民館では、このような問題について市民の皆さんといっしょに学んでいこうと、ふれあいをテーマに二月二十日(木)から三日間にわたって計四回の特別講座を開講します。多数のご参加をお待ちしています。お問い合わせは、市民センター教育事業係(☎4995)へ。

子どもの心とからだの健康をテーマに学校保健大会
市教育委員会では、二十一世紀に向けて、正しくたくましく生き抜く子どもの育成をめざして、学校保健大会を開催します。日時：三月六日(木)午後一時~四時三十分
会場：ルナ・ホール
研究発表：「主体的に考へ行動する子どもの育成をめざして」、山口保男氏(打出浜小学校教諭)
講演：①「ニューママの子育て

一部を助成
通学バス定期代の補助金を交付
私立幼稚園児に補助金を交付

スを使って小・中学校に通学する児童・生徒の保護者に、通学費の一部を助成します。
○助成額：購入したバス定期代と市内定期代の差額の二分の一
○申込期限：三月十日(月)
○申し込み：市教育委員会総務課(☎2121内線503)へ。なお山手小・山手中学校在学のかたは各学校へ申し込んでください。

補助金額：今年度の五歳児までは、月額二千円。四歳児の場合は、世帯の所得(世帯合算のこと)が五百万円以下の場合月額二千五百円、世帯の所得が八百万円以下の場合月額二千円、世帯の所得が八百万円以上の世帯には補助金は交付しません。
○申し込み方法：市内の私立幼稚園在園者は各幼稚園へ、市外の私立幼稚園在園者は市教育委員会総務課(☎2121内線503)へ、三月十日(月)までに申し込んでください。

野生イノシシにご注意
六甲山系のイノシシは、一部の

身障者航空運賃割り引きの適用範囲を拡大
身体障害者障害程度等級表の一部変更に伴い、身体障害者航空旅客運賃割り引き制度の適用範囲が次のとおり拡大されました。
①そしゃく機能障害(三級)の追加
②乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動・移動機能障害(上肢機能一、二級、移動機能一、四肢機能一)の追加
お問い合わせ：市保護課障害・母子福祉係(☎2121内線334)

よりよい人間関係を保つために
気づかないうちに、人を傷つけたり、嫌われたりしたことはありませんか。人に好かれる話し方や心づかいについて学びます。
今、子どもたちのこころ、子供との強いきずな、

講座の紹介

寒い夜 水道管は大丈夫?
毎年冬になると寒波のため、水道管が凍って破裂事故が多発します。凍結・破裂事故の大半は、露出配管です。あなたのご家庭の防止対策は万全でしょうか。
最近日曜大工等で給水管を改造するかたが増えてきましたが、こ



は凍結したときは、直接熱湯をかけると温度の急激な変化で破裂することがありますので、布をあて、ぬるま湯をかけてゆっくり溶かしてください。
〈破裂したときは〉止水栓を締め水を止めたいえ、水道部工務課維持係(☎2121内線479)または市の指定水道工事店へご連絡ください。

それは毎日の子供とのふれあいかから生まれます。今の時代の親のあり方を考えます。
「関西文化の将来」
生活に敏感な関西の民衆文化とは何か、いかに草の根文化を育てていくか、その展望を語っていただきます。
「ニイオオ、中国」
四千年の歴史をもつ中国。今、新たな出発をむかえた若い国中国。楽しいエピソードとともに「生」の中国を聞く。
申し込み方法：二月五日(水)から来館またははがき(希望講座名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入のこと)で、市民センター教育事業係(業平町八二四、☎4995)へ。定員(各講座とも百人)になりしだい締め切ります。
受講料：無料
託児：二歳以上の幼児。各回二十五人、無料

Advertisement for Resident Tax (住民税) with a Q&A format. It explains the need to file a return, how to calculate it, and provides contact information for the tax office.

Advertisement for a Traffic Safety Lecture (交通安全講演会) held at the Citizen Center 401 room on February 19th (Wednesday) from 14:30 to 16:30. The speaker is Professor Takashi Nagayama from Osaka University.

Advertisement for Fire Safety (火の用心). It includes a warning about dry conditions and provides instructions on how to use fire safely, such as not sleeping with a fire on and being careful with stoves.

第5回 定例市議会報告

新総合計画基本構想などを審議

昭和六十年第五回定例市議会は、十一月二十九日から十二月十九日までの二十一日間にわたって開かれました。

今議会では、新総合計画の基本構想や一般職の職員の給与条例の一部改正など議案十七件の審議をはじめ、前定例会から継続審査となっていた五十九年度水道・病院事業両会計決算を認定しました。

今議会で決まった主な議案内容は、次のとおりです。

【決算の認定】

●五十九年度水道事業会計決算

●五十九年度病院事業会計決算

【新総合計画の策定】

●昭和七十六年を目標年次とする芦屋市総合計画の基本構想を定めるもの

【一部改正した条例】

●職員の退職年金及び退職一時金に関する条例：恩給法の改正に伴う退職年金等の引き上げ

●市営住宅の設置および管理に関する条例：老朽化の木造住宅用途廃止ほか

●霊園使用条例：墓地の増設に伴う使用料の改正

●阪神間都市計画事業（芦屋国際文化住宅都市建設事業）国鉄芦屋駅北地区第一種市街地再開発事業の施行に関する条例：第三地区として松ノ内町一街区の一部を施行区域に加え、同再開発審査会の委員

●都市再開発事業特別会計補正予算（第二号）：第二地区施設建設事業の国庫補助内示に伴う減額措置ほか

●国鉄芦屋駅北地区第一種市街地再開発事業第二地区施設建築物新築

●買定数を新設

●一般職の職員の給与に関する条例：人事院勧告や国家公務員の給与改定を参考に、一般職員等の給与改定ほか

●新設反対に関する意見書

●平田北町におけるマンション建設計画反対に関する請願書

【一般質問】

●文化施設用地の整備について

●「有料老人ホームの設置について」

●国民健康の財政危機にどう対処するか

●「老人・母子家庭の健康本人に福祉医療制度を」

●福祉工場について事業内容を再検討すべきではないか

●「政府のおしつけ」

●「地方行革」から地方自治を守ることに

●「来年度予算編成にあたって平和行政をどう具体化するのか」

●「同和行政及び同和教育の是正を求める質問」

●「打出小穂町の町名保存に関する質問」

●「問い合わせは、市議会事務局（☎2121内線52）へ。」

●「踏んだ痛み」

ある市の人権作文集が送られてきました。小・中学生の澄んだ目がキラキラしています。他の市で昨秋、審査したときも、同様のまぶしさを覚えました。というのも、それらの子どもたちは「踏んだ痛み」を糸口にして考えを進めているのです。

友だちから、だれそれのけものにして、と誘われて加担したけれど、少しも楽しくない。むしろ、そんな自分の卑劣さに傷ついて、

競争入札参加者の受け付け

昭和六十一年・六十二年度において、市が発注する工事の請負・物品の購入などの競争入札に参加を希望する場合は、次の要領で申請してください。

【工事関係】

○申請用紙：建設省統一様式（一部独自）

○受付期間：三月一日（土）～十五日（土）

○受付場所：市建設総務課（☎2121内線52）

霊園使用希望者を募集

本紙一月号でお知らせしたとおり、市では霊園の増設に伴い、墓地使用希望者の募集を行ってまいります。申し込み区分、公募区画数および使用料は左表のとおりです。申し込みについては、次の要件に合致することが必要です。

①個人申し込み資格

次の要件をすべて満たすか。

①市内に昭和五十八年二月一日以前から昭和六十一年二月一日現在継続して居住しているか

②現にお骨を有し埋葬する墓地のないか

③戸籍筆頭者または世帯主で前項

の骨を祭祀すべきかたの申し込みご希望のかたは資格を確認のうえ、二月十四日（金）までに市霊園事務所（朝日ヶ丘町三七一七）へお申し込みください。問い合わせは、市霊園事務所（☎2121内線52）へ。

特別弔慰金の請求手続きはお済みですか

昭和六十年四月一日において、戦没者および戦傷病死者（公務に

限る）の遺族のかたで、公務扶助料、遺族年金等の支給を受けている人がいない場合に限り、遺族に額面三十万円の国債を交付します。

●請求順位：①弔慰金受給権者、②戦没者の子、③生計関係を有していた父母・孫・祖父母・兄弟姉妹、④生計関係のなかった③の人

⑤生計関係が一年以上あった三親等内の親族

●請求期限：六十三年六月十三日（できるだけ早く手続きをしてください）

●請求書交付：市福祉総務課地域福祉係（☎2121内線336）

今春4月入校生募集 職業訓練校のご案内

将来、技術や資格を身につけて働こうと思っているかたへ、芦屋近隣の職業訓練校をご案内します。

（特典）授業料無料、学生割引運賃適用（訓練期間一年以上のかた）

神戸高等技術専門学校（神戸市垂水区清水が丘二二一、☎07817810671）

●出願期限：二月十八日（火）

申し込み区分、公募区画数および使用料

種別	普通		墓			芝
	新	設	返	還	還	
申し込み区分	A	B	C	D	E	F
区画面積(m ²)	3	6	4	6	12以上	4.5
公募区画数	69	3	4	4	4	3
1㎡当たり単価(円)	168,000	252,000	168,000	252,000	336,000	252,000
使用料(円)	504,000	1,512,000	672,000	1,512,000	4,032,000	1,134,000

※区画面積、区画数は増減することがあります。使用料は、位置、方位により20%以内で増額します。※公募墓地には新規増設墓地と使用者から返還されたものがあります。

●募集科目：機械技術科、自動車整備科、電子機器科、機械製図科、OA事務科、製版・印刷科、機械科

●兵庫技能開発センター兵庫総合高等職業訓練校（尼崎市武庫豊町三一一一五〇、☎064317276）

●出願期限：二月二十八日（金）

●募集科目：第一機械、第二機械、板金、溶接、機械製図、電気工事、電気機器、自動車整備、塗装

●神戸高等技術専門学校（神戸市中央区坂口通二二二三、☎07824216961）

●出願期限：二月二十八日（金）

●募集科目：福祉介護科、給食科、OA事務科、服飾販売科

詳しくは、直接各校または西宮公共職業安定所（☎07981713721）市経済課労政係（☎2121内線323）へ。

「下水」の水質試験結果

試験項目	12月9日(月)		12月23日(月)		活性汚泥法 処理による 基準
	曇り	晴れ	曇り	晴れ	
候	曇り	晴れ	曇り	晴れ	
気温(℃)	6.5	9.0	6.5	9.0	
検水名	流入水	処理水	流入水	処理水	
水温(℃)	15.9	17.3	14.1	15.3	5.8~8.6
P	7.7	7.2	7.7	7.3	70以下
S	100	3	127	4	20以下
BOD(mg/l)	183	7.4	182	3.8	3,000以下
大腸菌群数(コ/ml)	37,000	0	56,000	0	
備考	前日雨	昨日曇り	前日雨	昨日曇り	

納期

今月が納期月です。忘れずに期限内に納めましょう。納付には、便利な口座振替のご利用を。

○固定資産税・都市計
画税第4期分
○国民健康保険料第8
期分

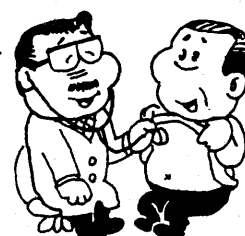
40歳は……健康の曲り角

人間ドックで健康チェック

＜検査内容＞糖尿病、超音波、肝・腎機能、緑・白内障、肺機能、胃・胸部X線など

＜検査日数＞1泊2日

＜費用＞ 男性 60,000円
女性 62,000円



問い合わせ 芦屋病院業務課(☎212156)

いじめの状況は 周囲には見えにくい

今日、学校での「いじめ」の問題は、陰湿化しており、全国的には自殺に追い込まれた事例もあり、深刻な事態となっております。

本市のカウンセリングセンターでも、悩みの相談は、満杯の状況にあり、改めて子供たちの悩みの深刻さを思い知らされます。中学生にとって、「友だち」は大切な存在です。意識調査でも、自分の悩みは、まず「友だちに相談する」となっています。それがいったん「いじめ」の構造の中に組み込まれたとき、一転して密室の中で悩み続ける子供になります。

いじめられていることが相談できる集団の雰囲気をつくること、訴えを受け止めて解決に助力してやる体制をつくるのが、いま何よりも大切なことです。

また、いじめを見てそれに追従したり、傍観的で見えぬふりをしたり、苦しさを被害者が加害者に変つたりする傾向があることに注意を要することです。

子供の集団の中で、体の様子が少し違うことも、いじめの標的にされ、金銭の恐喝・行為の強制・集団リンチが、陰で行われます。そこには、グループの力の序列が存在し、「おきて」という、しがらみさえ作られています。

「いじめの性質は、昔とはまるで違う」とは、関係者の共通の認識です。いじめは、まさに差別そのものであり、人権侵害の行為といえます。人権尊重の精神を育成

信頼のきずなで 結ばれた人間関係づくり

学校の教育の現場に、決して許されるものではありません。いじめで悩む子らの最後の抵抗手段は、登校拒否であり、一方では、校内暴力や非行になって現れます。そのことは、いじめの子、いじめられる子、どちらにおいても、苦悩する心の痛みの表出であり、傷つきつつも、助けてくれという孤立した密室の中からの信号であると考えられます。

しかし、悩む子らの抵抗の手段だからといって、暴力や非行を宝物視したり、登校拒否を仕方がないと放置したりすることはできません。善悪をはっきりと理解できるまで指導しなければなりません。どの子供も、勉強がわかりたい、思い切りスポーツがしたいはずで、自分の願いが実現できることを強く望んでいるのです。自分の存在感、生きていく実感を、家庭で、学校で、地域の中で味わいたいのです。

いじめの渦中で苦しむ子供の心理の深層に至るには、これらの子を囲むすべての人たちが、一緒に悩むとすると共鳴の姿勢をとることでないでしょうか。

いじめられるがゆえに、かたくなに閉ざす子らの心を開かせるのは、お互いの信頼感しかありません。今後、さらに、信頼のきずなで結ばれた人間関係を作り出す取り組みを、家庭や学校、地域に広げていきたいものです。

教育特集

いじめ問題の解決を目指して

悩む子供の心と共鳴を

欠席、遅刻、早退が多くなる 	衣服の破れ・よごれ、すり傷、けが、コブ、アザが急に増える 	食欲がなくなる
友人と遊ばず、一人であることが多い 	「いじめ」の早期発見のポイント	教科書・ノートに落書きの被害がみられる
急に感情が不安定になり、大声で泣いたりする 	日曜日はどことなく明るく、安心している 	生気がなく、無口で、表情が暗くなる

「いじめ」の解決には、早期発見が大切です。上図を参考に、ご家庭でも、子供の行動に愛情ある注意を払ってください。

学校・家庭・地域で 粘り強い取り組みを実践

「いじめ」の解決には、早期発見が大切です。いじめの被害者は、仕返しを恐れたり自分のプライドが傷ついたりすることから、なかなか親や教師に告げません。従って、子供の態度の変化には、常に細心の注意を払い、異常な行動のきざしが見えたときは、担任教師に相談してください。

いじめ問題を解決するために、教育現場では、家庭との連絡、生徒の悩み相談、生活指導などでそれぞれの教職員が努力をしています。

いじめの中心になって生徒や、授業をエスケープする生徒に対しては、学校で教育相談や特別指導を繰り返しています。また、その日の様子を家庭と連絡をとったり、被害者や加害者の生活実態に即した、きめ細かい指導をしています。

受験競争からくるいらだち、家庭的な問題、学校での人間関係のもつれなど、多岐にわたる要因がからみあい、欲求不満の爆発が「いじめ」を引き起こすことになりま

いじめ問題は、学校・家庭・地域の関係機関および市教育委員会が協力しあって、地道に粘り強く取り組み、一日も早く問題が解決するよう、最善を期していきたいと考えています。

ご相談ください

- ①市立小・中学校、②カウンセリングセンター(電話受付、午後一時～五時、☎5998)
- ③愛護センター(☎8229)
- ④教育研究所(☎2121内線506)
- ⑤市教育委員会学校教育課(☎2121内線511)



ごあんない

募集

シルバー人材センター
●対象：おむね60歳以上のかたで、まだまだ働きたいという意欲のあるかた
●仕事の内容：家事、管理・監視、庭の手入れなど臨時・補佐的なもの
●収入：仕事の内容や回数で異なる
●問い合わせ：労友会(☎1414)

催し

「なつかしの芦屋」映画会
●日時：2月15日(土) 14時～16時30分
●会場：市民センター218室
●対象：成人、小学生(保護者同伴)
●定員：50人
●申し込み：はがきまたは来館で市民センター教育事業係(業平町8-24 ☎995)へ

100回記念ごもおはなし会
●日時：2月26日(水) 15時30分～16時
●会場：公民館図書室
●対象：4歳～
●内容：ストーリーテリング(赤ずきん)、読み聞かせ
●出演：グループ・メルヘン
●問い合わせ：公民館図書室(☎4995)

親子マラソン大会
●日時：2月16日(日) 10時スタート
●参加者多数のときスタートが2回になることがあります
●コース：旧防潮堤1.5キロメートル(健康ランニングコース)
●対象：市内在住、在園、在学12歳までの子供と親
●受付：伊勢幼稚園でスタート20分前から5分前まで
●その他：完走・完歩した親子に完走証を呈呈
●問い合わせ：体育館・青少年センター体育係(☎8228)

スポーツ講演会
●日時：2月23日(日) 13時～15時30分
●会場：体育館・青少年センター
●講師：長谷川徹氏(元読売巨人軍トレーナー)
●テーマ：厳しいプロスポーツの経験の中で学ぶ
●定員：100人(先着順)
●申し込み：体育館・青少年センター体育係(☎8228)

市民スケート講座
●日時：2月18日(火) 10時～12時
●会場：甲子園阪神パークスケートリンク
●定員：100人(先着順)
●講師：佐久間育代さん
●費用：500円(滑走料と貸靴料)ただし、12歳以下は350円(当日徴収)
●申し込み：2月14日(金)までに体育館・青少年センター体育係(☎8228)へ

家庭看護講座
●日時：3月1日(土) 13時30分
●会場：老人福祉会館
●内容：食事の介助と排せつについて
●講師：日本看護協会兵庫支部西阪神地区支部
●申し込み：2月15日(土)までに社会福祉協議会(☎7530)へ

お知らせ

61年度固定資産課税台帳の縦覧
●期間：3月1日(土)～20日(水)ただし、日曜日は除く
●時間：9時～17時(土曜日は12時まで)
●会場：市役所1階市民ホール
●問い合わせ：税務課固定資産課係(☎2121内線271)

高齢者に日常生活用具の給付
●対象：市内に住む65歳以上のひとり暮らしの老人、60歳以上の居宅寝たきり老人で低所得(所得税非課税)世帯
●品目：自動消火器・火災警報器
●その他寝たきりのかたの介護用具等の相談に応じます
●申し込み：高年福祉課(☎2121内線338)

川西運動場・芦屋中央公園野球場の使用登録
●野球・サッカーなどで使用を希望するスポーツチーム(メンバーの80パーセント以上が市内在住、在勤、在学者であること)の61年度のチーム登録を受け付けます
●受付期限：2月22日(土)
●各月の使用抽選日：4月分(3月3日)、5月分(4月2日)、6月分(5月1日)、7月分(6月2日)、8月分(7月2日)、9月分(8月1日)、10月分(9月1日)、11月分(10月1日)、12月分(11月5日)
●62年1月分(12月1日)、2月分(1月1日)、3月分(2月7日)
●いずれも18時から抽選
●問い合わせ：体育館・青少年センター総務係(☎8228)

市民のひろば

▷原稿は400字以内。住所、氏名、電話番号を書いて市公聴広報課へ。
▷紙面の都合で掲載できないとき、また、添削する場合もあります。

芦屋の野池

大樹町 藤井 武

春蘭(たぐ)日、芳草を右手に池の端を歩きながら今朝の釣座を。スレン藻を見つけここで仕掛けを急ぐ。底立。約一・五メートルほどの水深。乗っ込み期であるため、ハリスを少し長目に。竿春という銘柄入りの愛竿を振る。カイツブリは朝が早い。遠くに幼いウグイスの声。メジロ、ヒヨドリ。野池の周辺にある木々の実が遠来の小鳥たちを呼び、その声を聞きながら竿尻を握る。ヘラウキにフワが来た。やがて一節きれいな「ツン」当たり。これを見逃し二節目で「スー」と竿を前へ。銀鱗を輝かせ三十センチほどのヘラが顔を見せてくれた。陽は仲天に。

午後にはまた別の鳥たちが。六甲山頂あたりから降り降りて来たのか。盛んに木から木へ。実を啄(つ)いばむ。池の堤防にはヨモギ。そしてフキのトウ。芦屋市内でも昭和三十五年ぐらいまで結構野池のヘラ釣りを楽しませてくれる池が数カ所あった。今、その面影は全くない。野池は全部埋め立てられ宅地となつてしまった。

八十歳を迎え生きていると死にがいを感じる

津知町 金田 護

釈迦の有名な言葉に「人間は死ぬ日が決まらぬと生まれてこられぬ日がある。逆説的ながら真理でありい得て妙である。昔は、人生わずか五十年と言われ、今は八十年時代になり三十年も上積みされては処生方針も変更されねばならない。それがあらかぬか、高齢化社会といつて騒いでいるが、まず老人につきまとう四苦の問題を忘れてはならない。すなわち生老病死の苦、これを完全に克服することとが一番急務である。

人間は健康で前途に希望をもって生き生きと生活できればこれ程幸福なことはない。これを真の生きがいという。毎日生きていることと体がうれしくてたまらないという心境である。しかし、この逆死して惜しまれる人になりたいものだ。

心境に徹したい。なお欲をいえば死して惜しまれる人になりたいものだ。

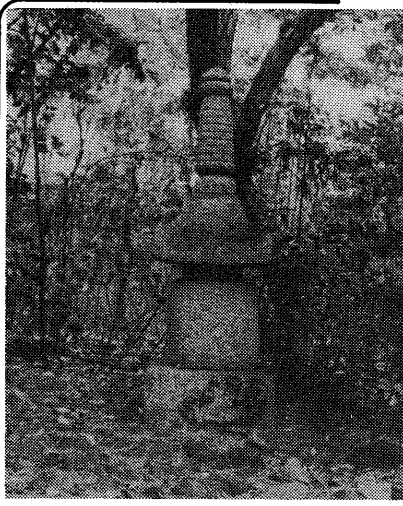
芦屋市観光みやげ品募集

芦屋市観光みやげ品募集
芦屋観光協会と芦屋市商工会では、観光みやげ品を選定(三年に一回)し、その育成を図っています。「これこそ芦屋のみやげ品」と思われるものを応募ください。対象商品：市内で製造・販売しているもので、芦屋にちなむ内容を持つもの。出品資格：製造者か

選定された販売者

委託を受けた販売者●出品料：一品につき千円●有効期間：三年間(六十三年度末まで)。ただし、品質・内容等の変更があった場合は、選定を取り消すことがありま

歴史 フォト散歩 ⑪



鎌倉時代の石造品とされる『百人一首』の伝猿丸太夫之墓 (芦屋神社)

市民ハイキング
日時：二月九日(日) 午前七時十分(雨天のときは十六日) 集合場所：阪急芦屋川駅広場
ス：愛宕山(京都)方面、十二キロメートル一般向き
会費：九百円
持ち物：昼食、水筒、雨具、防寒具、四本爪アイゼン
問い合わせ：大山(☎①923、夜間のみ)

コミュニティ・スクールとは

近く、山手コミュニティ・スクール(コミュニティ)が発足する予定です。これで、市内の各市立小学校区に、すべてコミュニティを進めています。

文化・スポーツ活動を通じて明るいまちづくり

和五十二年九月に最初のコミュニティが三條小学校区に誕生しました。その後、朝日ヶ丘・

おいもに言った

おいもに言った。
「もうすぐおいもほりだよ」
おいもは「おいしくきれいに食べてね」と言った。
わたしは「おいしく食べてあげるよ、おいもすきだから」とおいもに言った。

宮川小学校3年 山下恵子

ごあんない

- ### 催し

歳末愛の持ち寄り運動
昨年未実施しました愛の持ち寄り運動には、市民の皆さまから寄せられました。配分計画に基づき427万9719円、208点を配分させていただきます。ご協力ありがとうございました。
- ### 危険物取扱者試験

試験日：3月27日(木) 種類・時間：甲種13時30分、16時、乙種4類13時30分、15時30分 試験地：神戸市・尼崎市ほか
●神戸市・尼崎市は、願書受付：2月3日(月)～14日(金) 問い合わせ：消防本部予防課危険物係(☎②2345)
- ### 老人よろず相談

日時：2月14日(金) 10時～15時
会場：福祉会館114室
内容：老人をとりまく諸問題に関して、本人や家族を対象とする相談申し込み：2月12日(水)までに社会福祉協議会(☎②7530)へ
- ### お茶のみ友だち紹介

日時：2月15日(土) 10時～15時
会場：福祉会館114室
対象：男性60歳、女性55歳以上の独身のかた
問い合わせ：社会福祉協議会(☎②7530)
- ### 高齢者無料職業紹介

日時：2月21日(金) 13時30分～16時
会場：福祉会館114室
問い合わせ：社会福祉協議会(☎②7530)
- ### 栗立武庫高校(定時制)生徒募集

科目：普通科80人 試験日：3月15日(土) 8時20分
願書受付：2月20日(木)～22日(土) 試験会場：問い合わせ：栗立武庫高校(宮川町6-13 ☎②0341)
- ### 栗立長田商業高校(定時制)生徒募集

科目：商業科40人 応募資格：高校またはこれと同等以上の学校を卒業したかた
学力検査：3月9日(日) 9時～
出願期間：2月24日(月)～3月1日(土) 提出先：問い合わせ：栗立長田商業高校(神戸市長田区池田谷町2-5 ☎078-631-0616)
- ### 栗立青雲高校(通信制)生徒募集

科目：普通科 願書受付：3月3日(月)～12日(水) 面接：3月16日(日)～17日(月) 費用：年間約7000円
問い合わせ：栗立青雲高校(神戸市長田区池田谷町2-5 ☎078-641-4200)
- ### サン舞子マシジョン (高齢者向け)入居者募集

概要：健康で、経済的に自立する60歳以上の高齢者を対象とした有料老人ホーム
業務内容：日常生活の相談、健康管理ほか
居室面積：37・346・4平方メートル
入居金：(1人)1046万円、(2人)1938万円
退去する場合、居住期間に応じて返金
管理費：(1人)4万7500円、(2人)7万1300円
食料：1日3食1100円程度
その他の経費：医療・光熱費等自己負担
場所：神戸市垂水区五色山7丁目12-38
問い合わせ：こうべ市民福祉振興協会(☎078-251-9554)
- ### 寄付 (敬称略)

福祉総務課取り扱い分
【社会福祉のために】▽10万円、今村鶴枝
▽10万円、倉本敏夫
▽120万円、(宗真如苑) 老人福祉のために▽20万円、末光ホッテ
社会福祉協議会取り扱い分
▽1万円、向井弘子・淳子
▽5万円、海枝大学校学生自治会
▽1万円、陌間志づ
▽8万963円、モンテメール会
▽3万円、松井泰子
▽5万円、北村勝美
- ### 善意銀行 (敬称略)

預託
【社会福祉のために】▽3000円、市民K
▽4万6828円、「福ちゃん」(長谷キミエ)

2月1日
3月5日

検診だより

●会場をまちがわないように
●車でのご来場はご遠慮ください

保健センター (国道2号線業平橋南へ150メートル)

内容	日程	時間	対象・経費等
ツバルクリン反応検査	3、3/3	14:00~15:30	3カ月~4歳未満児。母子健康手帳、予防接種つづり持参
ツ反判定・BCG接種	5、3/5		
三種混合・はしか	日程等は、委託医療機関に直接お問い合わせください		委託医療機関で個別接種。無料
1歳6カ月児健康診査	20	13:00~14:00	S59.7.16~8.15生まれ 母子健康手帳持参
市民検診	15	9:30~10:30	16歳以上。胸部レントゲン、血圧測定、検尿
貧血検査	25	9:30~10:30	16歳以上。180円
健康チェックA	毎月第1金曜日	9:30~10:30	35歳以上。前日の夕食後2時間の尿持参。朝は絶飲絶食。成人病予防7項目 2,000円
健康チェックB (予約制)	4、5月分予約受付中		35歳以上。人間ドック式検査 10項目 5,000円
胃がん検診 (予約制)	3、6、8、13、17、20、24、27、3/3	9:00~10:30	35歳以上。1,000円
母親学級	12、19、26	12:45~16:00	妊産婦、母子健康手帳持参 250円
健康相談	15、22	9:30~10:30	
献血	21 (市役所北側) 22 (浜ダイエー前)	10:00~16:00	16歳~64歳
子宮がん・乳がん検診	随時	医療機関で、診療時間内の午前中	30歳以上の婦人。子宮がん 1,000円、乳がん 300円

県保健所 (国道2号線業平橋東へ150メートル)

内容	日程	時間	対象・経費等
4カ月児健康診査 (股関節脱臼検診併設)	13、27	13:00~14:30	S60.10.1~10.15生まれ 母子健康手帳持参 S60.10.16~10.31生まれ
3歳児心の検診	4、18、25、3/4	9:00~9:30 10:00~10:30	3歳0カ月児。母子健康手帳持参
3歳児健康診査	6	13:00~14:30	3歳1カ月児~4歳未満児。母子健康手帳持参
乳幼児歯磨き教室	26	13:00	1歳6カ月児(1~2歳も可) 歯ブラシ、コップ持参
乳幼児精神衛生相談 (予約制)	4、3/4	13:00~14:30	乳幼児。母子健康手帳持参
妊婦健康相談	7、14、21、28	9:00~10:30	妊婦。母子健康手帳持参
一般健康相談	7、14、21、28	9:00~10:30	診察、血圧測定、X線撮影、各種検査。(有料) 車いすの方には、事前に連絡ください
電送心臓検診		10:30~11:00	
精神衛生相談 (予約制)	20	9:30~10:30	ノイローゼ等、専門医による相談
歯の衛生相談	26	14:00~14:30	乳幼児、妊婦、一般の方
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日	9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査は、第1・第3月曜日

保健衛生

衛生総務課
精道町5-11 ☎2121
保健センター
公光町5-10 ☎1586
県保健所
公光町1-23 ☎0707
芦屋市医師会
公光町5-21 ☎2000

お産の時

期以外に、乳汁の漏出(自然にあらぬ程度)を認めることは異常です。同時に無月経を伴うことがあります。
多くの症例では、下垂体前葉からのプロラクチンというホルモンの分泌過剰によるもので、高プロラクチン血症と呼ばれています。
原因としては、①下垂体前葉に腺腫(せんしゅ)ができて分泌過剰になっているもの、②全く原因不明の特発性の症例、③分娩(ぶんべん)後に間脳が産褥(さんじょく)の状態に固定しているもの、④薬剤

乳汁の漏出



の測定、頭部レントゲン写真などですが、現在内服中の薬剤も調べてください。
乳汁だけでなく、淡黄色または血性の分泌物は、乳がんに関係があることが多いので、必ず専門医の診療を受けてください。

芦屋市医師会

ネズミのいつせい駆除月間

二月一日~二月二十八日
今月は、市内一斉にネズミ駆除運動を実施します。ネズミを退治して清潔なまちにしましょう。

【殺そ剤の無料配布】

市では、環境衛生協会を通じて殺そ剤(ワルファリン系、五十グラム入り)を一世帯に一袋配布しています。組織のない地域のかた、またはさらに必要なかたには、衛生総務課でお渡しします。
また、ドブネズミ駆除薬剤も用意しています。ご利用ください。

【殺そ剤の使用方法等】

一度に大量に与えても効果は同じです。必ず数カ所に分け、四、五日続けて置きましょう。
▽天井裏でネズミが騒ぐときは、交尾期で何も食べません。
▽子供の手の届かないところに置きましょう。
▽死んだネズミは紙に包み、ごみ袋に入れて燃えるごみと一緒にしてください。

▽殺そ剤を配置することが望ましい場所は、薬剤の袋に例示しています。
問い合わせ：衛生総務課管理係

栄養指導講習会

幼児の食事とおやつとの与え方

日時：二月五日(水) 午前10時~11時30分
会場：保健センター
内容：二歳から三歳までの食事とおやつについて、講話と手づくりおやつの試食と相談
問い合わせ：保健センター

糖尿病教室

日時：二月二十六日(水) 午後一時~三時
会場：保健センター
内容：糖尿病のかたの食事、特に食品交換表の使い方
問い合わせ：保健センター

風しん予防接種

風しんは、妊娠初期にかかる先天性の障害を持った子供が、生まれる心配があります。このよう

な出生を防ぐのが、風しん予防接種の目的です。一回の接種で一生免疫が得られます。
日時：二月十八日(火) 午後三時~四時
会場：保健センター
対象：中学校二年生の女子と昨年接種できなかった三年生の女子(市立中学校の生徒は学校で実施)
申し込み：二月十二日(水)までに保健センターへ

ジフテリア予防接種

日時：二月二十六日(水) 午後三時~四時
会場：保健センター
対象：小学校六年生の児童(市立小学校の児童は学校で実施)
注意：当日は、体温をはかり必ず保護者同伴でお越しください。三種、二種混合の予防接種を今までに受けていない人は受けられませんが(免疫の効果期待できないことと六年生ではじめてジフテリアの予防接種を受ける場合は、反応が強く出ることがあります)
問い合わせ：保健センター

ごみはルールを守って近くのステーションへ 問い合わせ：環境衛生課 ☎22-2155

大型ごみ

◆2月1日~3月5日の収集
午前8時30分までに出しなさい
1日(土) 茶屋
3日(月) 南宮1~13街区
4日(火) 南宮14~18街区
5日(水) 呉川

曜日	収集する町名
日	奥山、山手、山芦屋、東芦屋、西山、三条
月	奥池、奥池南翠ヶ丘、親王塚
火	大原、船戸、松ノ内、月若、西芦屋、三条南、前田、清水
水	楠、上宮川、業平、春日、打出小槌、宮塚、茶屋、大榎、公光、川西、津知、打出、若宮、宮川、精道、平田北
木	六龍荘、朝日ヶ丘、岩園、東山
金	南宮、竹園、浜芦屋、大東、浜、西蔵、呉川、伊勢、松浜、平田

缶、瓶、陶器のわれ物などは、午後0時30分までに出しなさい。灰は湿めらせてから出してください。(三輪車やテレビより大きいものは大型ごみ)

燃えないごみ

台所ごみ、紙くずはポリ袋に入れます。午前8時30分までに出しなさい。
●月・水・金曜日の収集地区
●国鉄線以北の各町と前田、清水町、火・木・土曜日の収集地区
●国鉄線以南の各町。ただし、前田、清水町と芦屋浜住宅団地を除く

3月	6日(木)	7日(金)	8日(土)	9日(日)	10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)	23日(日)	24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)			
	西山・西芦屋	上宮川・精道	業平	朝日ヶ丘1~7街区	朝日ヶ丘8~17街区	朝日ヶ丘18~40街区	船戸・松ノ内	伊勢	清水	宮塚	奥山・山手	竹園・浜芦屋	奥池・奥池南	月若・平田	大榎・公光	三条南	春日	六龍荘	岩園21~49街区	岩園1~20街区	打出小槌・打出	楠1~12街区	楠13~16街区	前田・川西	三条	山芦屋・宮川

すべて、真空輸送の投入口へ入れてください。ダンボール、洗剤箱、包装材などは、根気よく切断し投入口へ入れてください。投入口に入らないものは、大型ごみの日に回収します。
ただし、空き缶、空き瓶、その他金属類は資源ごみとして再利用しますので、所定の場所に出してください。

まず かかりつけの医師へ

日曜・祝日当番医 9時~17時

2月2日(日) 富永医院 (内・小児科) 公光町10-20 (芦屋警察署東へすぐ)
9日(日) 寺内医院 (神経科) 船戸町2-3 (国鉄芦屋駅北側)
11日(火) 谷村医院 (皮膚科) 大原町5-2 (大原市場東へ30メートル)
16日(日) 幸原医院 (内・小児科) 南宮町7-1 (阪神打出駅南へ150メートル)
23日(日) 林医院 (産婦人科) 松ノ内町4-5 (阪急芦屋川駅南へ150メートル)
3月2日(日) 宮本医院 (産婦人科) 呉川町15-23 (「呉川町」バス停南へ100メートル)

▶ 夜間在宅輪番 夜間(毎日)21時~翌7時
▶ 休日耳鼻科在宅輪番 9時~12時

どちらも在宅当番医が待機しています。問い合わせは、消防本部 (☎2345) まで。